

内航海運活性化対策及び船員確保対策等について

中国運輸局

平成26年3月12日

【概要】

内航海運業は、国内輸送量の約40%をしめる重要な物流産業であり、中国運輸局管内には、全国の約3分の1にのぼる事業者が存在する。

しかし、そのほとんどが資本金5,000万以下の中小・零細事業者であり、今後これらの事業者が生き残っていくためには、船舶管理会社を活用したグループ化が必要となってくる。こうした生き残り策を模索するためにセミナーを開催し、事業者に対して情報提供を行っていく必要がある。

また、こうした事業者自らが、業界で生き残っていくために新たな仕組みとして、(一社)海洋共育センター(別掲)を設立し、今後の船員の確保・育成に向けた取組みを行っている。

【内航海運活性化セミナーの実施状況等】

◆内航海運経営者セミナー(第1回)

- 平成25年9月24日 広島市 広島合同庁舎において開催
- 日生信用金庫 有吉室長による基調講演、オペレーター等を交えたパネルディスカッション
- 参加者 120名

◆内航海運経営者セミナー(第2回)

- 平成26年2月18日 岡山市 岡山国際交流センターにおいて開催
- 荷主企業担当者等による講演
- 参加者 80名

船員就職セミナー等

内航船員への就業希望者を一般の若年未就業者等にも拡大するため、内航海運や船員に関する講演会、就業相談、就業体験等を、海運企業説明会においては合同面接会を実施。

○ 島根県立浜田水産高校と(一社)海洋共育センターによるインターンシップ事業

開催日：平成25年9月6日～平成25年9月20日

事業内容：水産高校の生徒を対象に、内航船舶に体験乗船、船員の仕事や職場の理解を深める。

参加者：本科2年生 2名(甲板部、機関部)

○ 島根県立浜田水産高校での船員就職セミナー(浜田市) 主催：中国運輸局、中国地区内航船員対策協議会

開催日：平成25年11月11日(月曜日)

開催内容：内航海運の紹介、船員の職業に関する講演

参加者数：26名(本科海洋技術科2年生18名、専攻科2年生8名)

○ 退役自衛官を対象とした海運企業説明会(面接会)ー(呉市) 主催(財)自衛隊援護協会

共催 海上自衛隊呉地方総監部

開催日：平成25年12月3日(火曜日)

開催内容：内航海運の紹介、船員の職業に関する講演、
就業相談会

中国運輸局、中国地区内航船員対策協議会

四国運輸局、四国地方船員対策連絡協議会

愛媛地方内航船員対策連絡協議会

参加者数：海運事業者14社(中国管内4社、四国管内10社)隊員41名(任期制10名、定年制31名)

○ 鳥取県立境港総合技術高校での船員就職セミナー(境港市) 主催：中国運輸局

開催日：平成26年2月26日(水曜日)

開催内容：内航海運の紹介、船員の職業に関する概要説明

参加者数：63名(海洋科1年生26名、海洋科2年生37名)

【概要】

岡山運輸支局玉野庁舎では、岡山労働局と連携しながら、合同就職面接会や説明会に積極的に参加しており、会場にブースを設けて、船員就職についての相談を受けている。

支局管内では、タンカーやケミカル船の船主が多く所在する「日生地区」を抱えており、船員の確保対策については大きな課題として認識している。

当該支局としては、「船員」という職業の認知度を広めて、一人でも多くの船員が増えるために、根気強く継続して活動することが重要と考えている。

◎岡山運輸支局玉野庁舎の実施概要

《対象者：約800名規模、参加事業所数：250社》

《各種学校新規卒業予定者、未就職卒業生（既卒3年未満）》

（平成26年2月実施は、45歳未満若年者も対象とする）

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| ①平成25年 8月 7日 | コンベックス岡山 | 訪問者0名 |
| ②平成25年11月20日 | 岡山県総合グランド体育館 | 訪問者2名 |
| ③平成26年 2月17日 | 岡山県総合グランド体育館 | 訪問者2名 |

一般社団法人 海洋共育センターの発足 (平成25年9月3日設立)

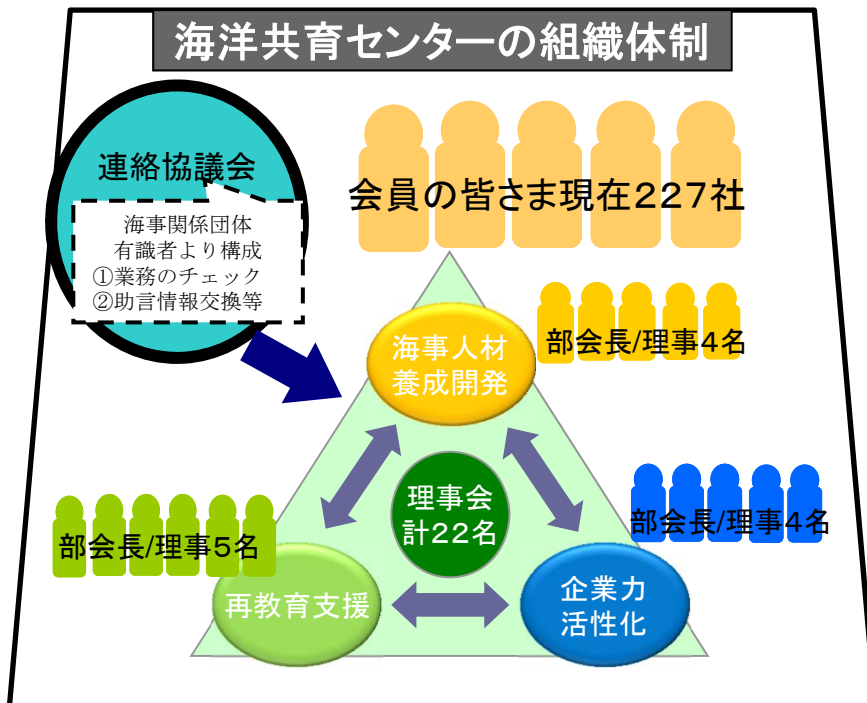
目的

- ① 中小零細事業者の船員の安定的かつ効率的な確保と育成
- ② 船員育成の共同化の仕組みの構築
- ③ 船員育成コストの可視化と標準化
- ④ 中小零細事業者の経営合理化
- ⑤ 広義の内航海運業界の恒久的な発展への寄与
(船舶管理会社・船員派遣事業者を含む。)

共育とは

- 海運事業者が共同で船員を育成するだけではない。共働することで関連する全ての事業者が「共に学び育つ」ことを意味する。
- ① 多数の事業者が共同で船員を育成する。
 - ② 現役船員が新人船員を教育することによって自らも共に育つ。
 - ③ 船員育成の合理化を通じて経営者も共に育つ。

海洋共育センターの組織体制



海洋共育センターの事業内容

